

10. 主な商品

小型トラック

エルフ (ELF)

発表年月日	1959年8月26日
車名の由来	「小さい妖精、いたずら者」の意味から、力があり、小回りのさく機動性の高さを表しています。
特長	1959年に誕生した日本を代表する小型トラック。最新技術の継続投入により、経済性・安全性・耐久信頼性のすべてにおいて高い評価を得ているトップブランドです。海外仕様はNシリーズと呼ばれ、世界の多くの国々で小型トラックのベストセラーとしての地位を確立しています。7代目となる2023年のフルモデルチェンジでは、いすゞとして初の量産バッテリーEVを発売し、カーボンニュートラル社会の実現と、様々な動力源を搭載することで、「選べる自由」をお客様にご提供いたします。



エルフEV

発表年月日	2023年3月
特長	持続的可能な社会の実現、カーボンニュートラルの達成に向け、いすゞとして初の量産バッテリーEVである「エルフEV」を新たに投入しました。商品開発の基盤である「I-MACS」を用いて、車両のレイアウトをディーゼル車と共通化することで、様々な架装にも対応可能となり、利便性を犠牲にすることなくEVを導入いただけます。EVの開発、販売にとどまらず、お客様へEVの導入計画の提案から課題解決、導入効果の検証までトータルでサポートし、お客様とともに「運ぶ」の未来を加速させます。



エルフハイブリッド車

発表年月日	2005年6月
特長	商用車ニーズの低燃費、低排出ガスを高次元で両立した先進のディーゼルハイブリッド車です。万一ハイブリッドシステムに異常が発生した場合でも、ディーゼルエンジンのみで走行が可能です。また使用年数の長い商用車に最適な「長寿命リチウムイオンバッテリー」を搭載しています。



エルフCNG車 Compressed Natural Gas=圧縮天然ガス

発表年月日	1996年1月
特長	いすゞ自動車は環境とエネルギーセキュリティの観点から長年CNG車への取り組みを続けています。天然ガスの主成分であるメタンは、燃焼時のCO ₂ 排出量が最も少ない低炭素なエネルギーで、将来に向けてカーボンニュートラル化が見据えられています。CNGトラックは既存の都市ガスインフラを活用し、地域内輸送の低/脱炭素化に貢献することができます。



中型トラック

フォワード (FORWARD)

発表年月日	1970年4月8日
車名の由来	「前進する、促進する」の意味から、車種構成の豊富さ、仕事の発展を表しています。
特長	幹線輸送、都市内配送、様々な工事、作業など幅広い用途に対応する中型トラック。高品質輸送を実現する4バグエアサスペンション車、積載効率を高めたショートキャブ車など、豊富な車種バリエーションを設定しています。海外仕様はFシリーズとよばれ、特にアジアやオーストラリアで好評です。2023年のフルモデルチェンジでは、先進安全装備の拡充や、操作性・快適性の大幅向上によりドライバーの安全性を高め、無事故社会の実現を目指します。



大型トラック&トラクター

ギガ (GIGA)

発表年月日	1994年11月28日 (トラック) 1995年6月12日 (トラクタ)
車名の由来	「10億の、巨大な、大きな」という意味から、いすゞが扱う一番大きな商品であることを表しています。
特長	大型トラック&トラクタシリーズ。4バグエアサスペンションや機械式フルオートマチックトランスミッション「スモウサーGx」、先進視覚サポート技術「VAT」の採用等によって、コスト低減や安全性向上に率先して対応しています。海外仕様は単車系はCシリーズ、トラクタ系はEシリーズと呼ばれており、海外各国で実績を重ね、好評をいただいています。



ギガCNG車 Compressed Natural Gas=圧縮天然ガス

発表年月日	2015年12月
特長	いすゞ自動車は環境とエネルギーセキュリティの観点から長年CNG車への取り組みを続けています。ギガCNG車は、一回のガス充填で東京-大阪間 (500km程度) の走行が可能で、大型トラックに求められる長距離輸送に対応しています。CNG車はCO ₂ やNO _x 排出量が少なく、またPMもほとんど排出されないため環境性能は高く、低/脱炭素化に貢献することができます。



ギガLNG車 Liquefied Natural Gas=液化天然ガス

発表年月日	2021年10月28日
特長	CNG車の環境性能と、ディーゼル車の利便性を兼ね備えたLNG車を開発しました。天然ガスの国際取引で活用されるLNGは、超低温液化によって体積を圧縮できることから、ディーゼル車とほぼ同等の時間での充填が可能です。さらに、燃料の搭載効率が良いことから航続距離の向上を実現します。LNGトラックは超長距離や高稼働の輸送を中心に、低/脱炭素化に貢献することができます。



10. 主な商品

バス

大型観光バス「ガーラ (GALA)」

発表年月日	1996年12月11日
車名の由来	「お祭り・陽気な」の意味から、賑やかで明るい旅を期待させるバスを表した。また、「GALAXY (銀河)」の意味から、銀河を走るように美しく、優雅で壮大な旅へと導いてくれるバスを表現しています。
特長	大型観光・高速路線バス「ガーラ」と中型自家用観光バス「ガーラ・ミオ」を展開しています。環境性能、安全性快適性など全てを高いレベルで調和させており、上質な走り快適な旅をお約束します。



大型観光バス
「ガーラ (GALA)」

大型路線バス「エルガ (ERGA)」

発表年月日	エルガ=2000年6月20日、エルガハイブリッド=2012年8月
車名の由来	ERGAはラテン語で「〜に向かって」という意味を持つことから、新たな時代に向かって走り始めた新しい路線バスをイメージさせました。
特長	大型路線・自家用バス/エルガと中型路線バス/エルガミオを展開。交通バリアフリー法への対応はもちろん、ユニバーサルデザインを採用して「標準仕様ノンステップバス認定制度」に適合した車両も用意しています。最新のハイブリッドシステムを搭載したエルガ ハイブリッドもラインナップし、パワーと省燃費の両立を高次元で実現しています。



大型路線バス
「エルガ (ERGA)」

大型連節バス「エルガ デュオ」(ERGA DUO)

発表年月日	2019年5月27日
車名の由来	いすゞの路線バスシリーズを表す「エルガ」に「2つ」を表す「デュオ」を加えました。「連節バスの2つの車両」と、「少ない乗務員で大量乗車が可能という2つのメリット」をイメージする名前としました。
特長	日本の道路事情を踏まえた車両寸法とし、効率的な大量輸送を実現する国産初のハイブリッド連節バスです。発進・加速はハイブリッドモーター、定常走行時はディーゼルエンジンで走行するハイブリッドシステムを採用し、優れた環境性能と低燃費を実現しています。また、路線バスでは世界初の「ドライバー異常時対応システム (EDSS: Emergency Driving Stop System)」を搭載し、安心・安全な交通社会の実現に貢献します。



大型連節バス「エルガ デュオ」
(ERGA DUO)

海外生産車

ISUZU D-MAX (いすゞ ディーマックス)

発表年月日	2002年5月
車名の由来	Dは、「Diesel」「Design」「Durability」の頭文字から引用。MAXは、「最大、最極化」を表現する。
生産国	タイ (泰国いすゞ自動車)
主な販売地域	タイ、世界約120ヶ国
特長	世界のさまざまなシーンで活躍する1t積クラスのピックアップトラック。優れた耐久性や走破性と3種類のキャブ形状をはじめとする多彩なバリエーションは、トラック本来の用途はもとより乗用車ユースの領域まで幅広いユーザーのニーズに応えている。



ISUZU D-MAX
(いすゞ ディーマックス)

ISUZU MU-X (いすゞ ミューエックス)

発表年月日	2013年10月
車名の由来	MUは、Multi Utilityの略。Xはシートアレンジによりフレキシブルに乗車人数に対応でき、早い：エクステリアや極限：エクストリームな車という意味を持たせています。
生産国	タイ (泰国いすゞ自動車)
主な販売地域	タイ・オーストラリア・フィリピン他
特長	ISUZU D-MAXをベースとしてPPV (Passenger Pickup Vehicle) と呼ばれるカテゴリー向けに開発。操安性・快適性・安全性を更に高め、世界のお客様のニーズに応えます。



ISUZU MU-X
(いすゞ ミューエックス)

TRAGA (トラガ)

発表年月日	2018年4月
車名の由来	EKTRA UNTUNGNYA, LEGA MUATANYA (たくさん積めてたくさん稼げる)
生産国	インドネシア (いすゞアストラモーターインドネシア)
主な販売地域	インドネシア
特長	いすゞが開発した新興国向け本格軽量トラック。ピックアップトラック「D-MAX」をベースにいすゞが培ってきた商用車の技術を採用し、「積載効率」「小回り性」「省燃費」の最大化を図り、お客様の利便性を追求しました。



TRAGA (トラガ)

他社への OEM 供給

供給先	供給品目	供給先商標	開始時期
日産自動車 (株)	エルフ (1.5トン・2トン小型トラック)	アトラス ディーゼル	2019年
マツダ (株)	エルフ (小型トラック)	タイタン	2004年
	D-MAX (ピックアップトラック)	BT-50	2020年
UDトラックス (株)	フォワード (中型トラック)	コンドル	2016年

他社からの OEM 受給

供給先	供給品目	供給先商標	開始時期
日産自動車 (株)	NV350キャラバン	コモ	1995年